

令和8年度用 高齢者肺炎球菌ワクチン接種について (定期用説明書)



裏面も読んで
ください!

❖対象者 ①接種時に、65歳の方

②60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者

※今までに高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがあるかたは対象外

❖接種金額：3,800円 ❖接種回数：1回

1. 肺炎球菌感染症とワクチンの効果

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、咳やくしゃみなどを通じて飛沫感染します。日本人の5～10%の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在しているとされます。これらの菌が増殖し、下気道や血流中へ侵入することで、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

肺炎球菌には、100種類以上の血清型があり、定期接種で使用される沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)は、そのうち20種類の血清型を対象としたワクチンであり、この20種類の血清型は、成人侵襲性肺炎球菌感染症(※)の原因の約5～6割を占めるといふ研究結果があります。

また、沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)は、血清型に依らない侵襲性肺炎球菌感染症全体の3～4割程度を予防する効果があるという研究結果があります。

※侵襲性感染症とは、本来は菌が存在しない血液、髄液、関節液などから菌が検出される感染症のことをいいます。

2. 接種が不適当な方(予防接種を受けることが適当でない方)

1. 明らかな発熱のある方(一般的に37.5度以上の場合)
2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
3. ジフテリアトキソイドによって、アナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな方
4. その他、予防接種を行うことが不適当な状態にあると医師が判断した方

3. 接種要注意者（接種の判断を行うに際し、注意を要するかた）

1. 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する方
2. 予防接種を受けて2日以内に発熱や全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある方
3. 過去に痙攣をおこしたことがある方
4. 免疫不全の診断をされている方 及び 近親者に先天性免疫不全症の方いる方
5. 本剤の成分や、ジフテリアトキソイドにに対して、アレルギーを呈するおそれのある方
6. 血小板減少症、凝固障害、抗凝固療法を受けている方

4. 沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)の安全性

ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。また、頻度は不明ですが、ショック・アナフィラキシー、痙攣（熱性痙攣含む）、血小板減少性紫斑病がみられることがあります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

発現割合	主な副反応
30%以上	疼痛・圧痛*（59.6%）、筋肉痛（38.2%）、疲労（30.3%）
10%以上	頭痛（21.7%）、関節痛（11.6%）
1%以上	紅斑、腫脹

5. 接種後の注意

1. ワクチン接種後30分程度は安静にしてください。また、体調に異変を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。
2. 接種当日は激しい運動は控えるようにしてください。
3. 注射した部分は清潔に保つようにしてください。接種当日の入浴は問題ありません。

※医師が特に必要と認めた場合は、インフルエンザワクチンや新型コロナワクチン、带状疱疹ワクチン等の他のワクチンと同時接種が可能です。また、他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。

6. 予防接種健康被害救済制度について

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすることはできないことから、救済制度が設けられています。詳細は稲沢市ホームページ(ページ ID:2272)をご確認ください。

✪稲沢市健康推進課（保健センター内）

電話 0587-21-2300 FAX 0587-23-2361



©稲沢市 いなっピー